



「わたし」も「あなた」も豊かに生きていけるまちづくりを —1人ひとりのちがいをプラスパワーに

共生ユニット APUROまつばら

いろんなルーツをもつ人（在日韓国・朝鮮人をはじめとする外国人や日本人）が自分らしく、ありのままの姿で、すべての命や自然と共に生きていけるまちづくりを目的に、1993年、松原市を活動の拠点としてつくられたグループです。

「わたし」も「あなた」も自分らしく、そして、一人ひとりの「ちがい」をプラスパワーにして、さらに、自然や環境とも一緒に生きていくことを楽しみながら、「自分発」を実現していく活動を展開しています。

APUROとは、A→Action（うごく）、P→Person（ひと）、U→Unit（つながり）、R→Relax（自分らしく）、O→Open（オープンに）というコンセプトをあらわしています。

現在、行っている活動としては、月1回の企画（講座、フィールドワークなど）・情報誌「APURO」の発行・韓国民族楽器「チャング」の演奏・学校や社会教育施設での講演やワークショップ・イベント会場などでの無農薬、有機野菜、ごみ減量にこだわった「ちぢみ（韓国のお好み焼き）」の模擬店・相談事業—などで、スタッフ会議（月1回～2回）にて、提案、議論され、決定されます。

さらに、2000年と2001年には、提案公募型の

事業へ応募して、大阪府の「まなび、ふれあい、まちづくりプロジェクト」～ご近所うるるん滞在記」と「2001年ボランティア国際年『NPOとの協働推進プロジェクト』～在日外国人と日本人の演劇ワークショップ講座」を受託しています。



演劇ワークショップ講座

コーディネーターの「ちょんせいこ」さんは「小さいNPOですが、企画力、ネットワークとフットワークを活かしたオリジナルな活動を楽しんでいます。そして、行政や企業、市民とのパートナーシップを大切にしています」と話しています。

共生ユニット APUROまつばら

〒580-0044 松原市田井城5-1-4
TEL・FAX 072-331-2186
<http://www.kawachi.zaq.ne.jp/dpao1102/apuro/>
E-mail apuro@kawachi.zaq.ne.jp

そうぞう

知っていますか？

人権施策

—人権尊重の社会づくりのために—

大阪府では、在日外国人施策を総合的に推進していくため、施策の基本方向と推進方策を示した「大阪府在日外国人施策に関する指針」を策定しました。



～すべての人が、ともに暮らすことのできる共生社会の実現をめざして～

「大阪府在日外国人施策に関する指針」策定

指針の概要

- ◆目標として、「すべての人が、人間の尊厳と人権を尊重し、国籍、民族等の違いを認めあい、ともに暮らすことのできる共生社会の実現」を掲げています。
- ◆3つの視点での社会づくり
 - 人権尊重の社会づくり
 - 個々の文化を保持しながら共生できる社会づくり
 - 地域社会の住民として安心して暮らせる社会づくり
- ◆5つの基本方向と推進方策
 - 人権尊重意識の高揚と啓発の充実
 - 暮らし情報の提供と相談機能の充実
 - 安心のための医療・保健・福祉サービス体制の充実
 - 国際理解教育・在日外国人教育の充実
 - 府政への参画促進

大阪府では、市町村、NPO等と連携しながら、この指針に基づき、すべての人が、ともに暮らすことのできる共生社会の実現をめざし、在日外国人施策を推進します。

[ホームページのアドレス] <http://www.pref.osaka.jp/jinken/measure/shishin/index.htm>

お問合せ●大阪府企画調整部人権室 TEL 06-6941-0351 (内線2319)